

2006 年度

科目名	対象学科・学年	担当者
日本語Ⅰ（コミュニケーション）	文学部日文1回生 教育教福1回生 文学部英米1回生 人間人社1回生 文学部教福1回生 文学部文財1回生 文学部コミ1回生	古川 由理子
授業テーマ 場面や相手にふさわしい言語形式を用いて、適切な会話ができるようにする。		
授業の概要と目標 この授業では、会話能力の向上と共に、リスニング能力も高めることを目標とする。 (1) 人間関係や場面に応じた表現の使い分けを聞き取り、話し手の発話意図や感情を正しく理解する。 (2) 日常生活で遭遇するであろう具体的な場面で、的確な表現を用いて相手に誤解されないよう話せるようにする。 尚、必要に応じて文法の復習や確認を行なう。		
評価方法 出席状況と年2回（予定）の試験で評価する。尚、授業に取り組む姿勢を積極的に評価する。 出席・授業態度 50% ＋ 前期試験 25% ＋ 後期試験 25%		
テキスト 授業中にプリントを配布する。 『日本語生中継 中～上級編』くろしお出版)	著者	出版社
参考書 授業中に指示する。	著者	出版社
授業スケジュール・内容		
1. オリエンテーション	授業の説明・自己紹介	
2. 伝言	伝言を頼む／申し出る	
3. 伝言	電話をかけることを申し出る・後で電話してほしいと言う	
4. 勧誘	誘う・誘いを受ける	
5. 勧誘	誘いを断る・返事を保留する	
6. 許可	許可を求める／与える	
7. 許可	許可しない・制限を述べる	
8. 確か／不確かな情報	他から得た情報／自分で判断したことを伝える	
9. 確か／不確かな情報	情報が確か／不確かであることを示す	
10. 依頼・指示	依頼する・依頼を受ける	
11. 依頼・指示	依頼をあきらめる・指示する	
12. 文句	文句を言う・誤る	
13. 文句	言い訳する・行為を要求する	
14. 第1回試験		
15.	試験の答え合わせ・解説	
16. 提案	提案を述べる賛成する	
17. 提案	提案に賛成する／反対する	
18. 感想	状況／自分の行為に満足していることを述べる	
19. 感想	不満を述べる・後悔していることを伝える	
20. 挨拶	紹介・お礼・お祝い・別れ	
21. 説明	どんな人／物が説明する	
22. 手順を述べる	操作方法／を説明する	
23. 叙述	映画や本の内容を述べる	
24. 調査発表	ことわざを用いた表現を学ぶ	
25. 調査発表	簡単なレジュメの作り方・発表の仕方を学ぶ	
26. 調査発表	調べたことをレジュメに基づいて発表する	
27. 調査発表	調べたことをレジュメに基づいて発表する	
28.	これまでの復習・確認／テストについて	
29. 第2回試験		
30.	試験の答え合わせ・解説	
尚、受講者のレベルによって、適宜授業内容や進行状況を変更する。		